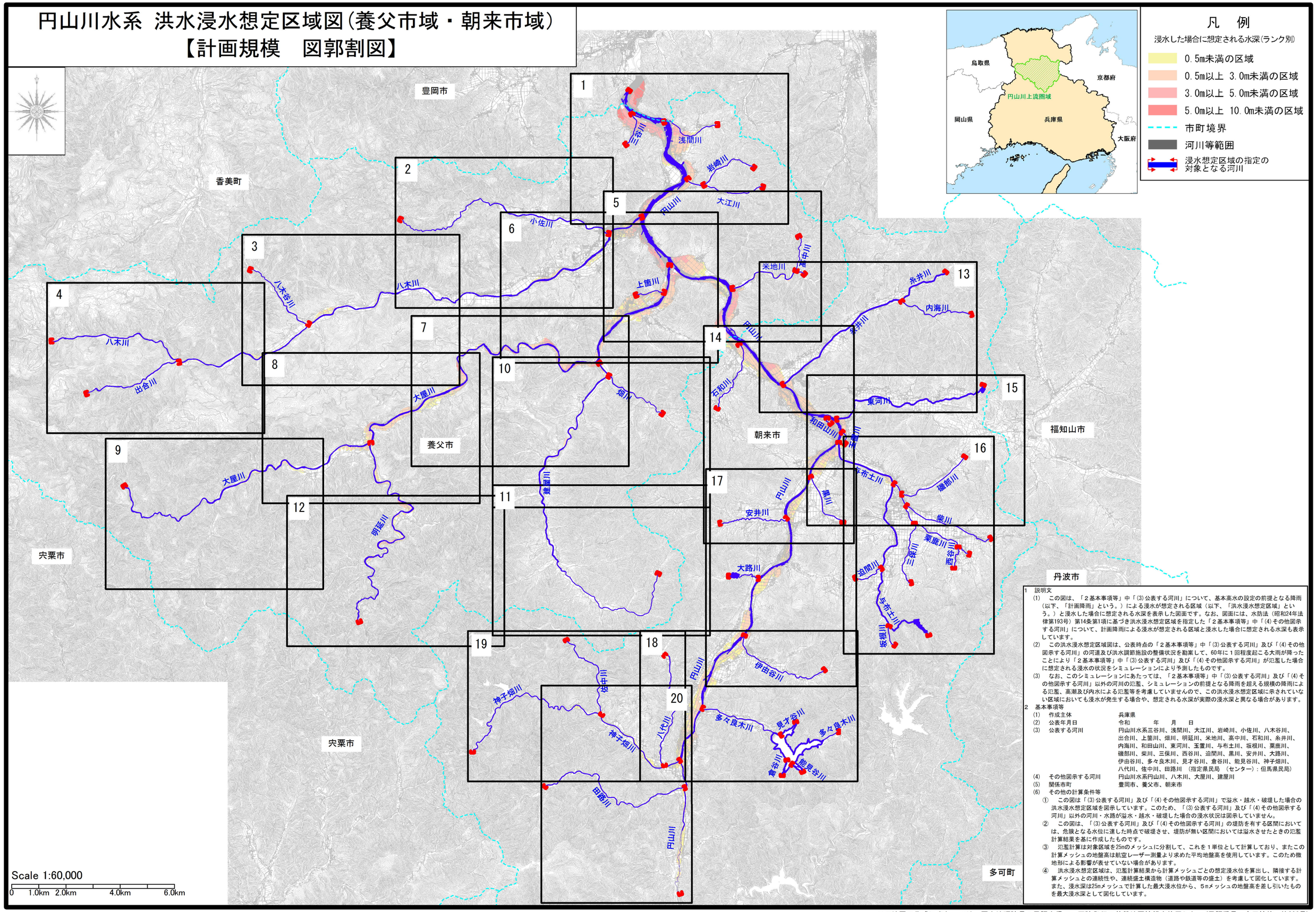
円山川水系 洪水浸水想定区域図（養父市域・朝来市域）
【計画規模　図郭割図】



1　説明文

(1)　この図は、「２基本事項等」中「(3)公表する河川」について、基本高水の設定の前提となる降雨（以下、「計画降雨」という。）による浸水が想定される区域（以下、「洪水浸水想定区域」という。）と浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。なお、図面には、水防法（昭和24年法律第193号）第14条第1項に基づき洪水浸水想定区域を指定した「２基本事項等」中「(4)その他図示する河川」について、計画降雨による浸水が想定される区域と浸水した場合に想定される水深も表示しています。

(2)　この洪水浸水想定区域図は、公表時点の「２基本事項等」中「(3)公表する河川」及び「(4)その他図示する河川」の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、60年に１回程度起こる大雨が降ったことにより「２基本事項等」中「(3)公表する河川」及び「(4)その他図示する河川」が氾濫した場合に想定される浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3)　なお、このシミュレーションにあたっては、「２基本事項等」中「(3)公表する河川」及び「(4)その他図示する河川」以外の河川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に示されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2　基本事項等

(1)	作成主体	兵庫県
(2)	公表年月日	令和　　年　　月　　日
(3)	公表する河川	円山川水系三谷川、浅間川、大江川、岩崎川、小佐川、八木谷川、出合川、上箇川、畑川、明延川、米地川、高中川、石和川、糸井川、内海川、和田山川、東河川、玉置川、与布土川、坂根川、栗鹿川、磯部川、柴川、三保川、西谷川、迫間川、黒川、安井川、大路川、伊由谷川、多々良木川、見才谷川、倉谷川、能見谷川、神子畑川、八代川、佐中川、田路川（指定県民局（センター）：但馬県民局）
(4)	その他図示する河川	円山川水系円山川、八木川、大屋川、建屋川
(5)	関係市町	豊岡市、養父市、朝来市
(6)	その他の計算条件等	

①　この図は「(3)公表する河川」及び「(4)その他図示する河川」で溢水・越水・破堤した場合の洪水浸水想定区域を図示しています。このため、「(3)公表する河川」及び「(4)その他図示する河川」以外の河川・水路が溢水・越水・破堤した場合の浸水状況は図示していません。

②　この図は、「(3)公表する河川」及び「(4)その他図示する河川」の堤防を有する区間においては、危険となる水位に達した時点で破堤させ、堤防が無い区間においては溢水させたときの氾濫計算結果を基に作成したものです。

③　氾濫計算は対象区域を25mのメッシュに分割して、これを１単位として計算しており、またこの計算メッシュの地盤高は航空レーザー測量より求めた平均地盤高を使用しています。このため微地形による影響が表せていない場合があります。

④　洪水浸水想定区域は、氾濫計算結果から計算メッシュごとの想定浸水位を算出し、隣接する計算メッシュとの連続性や、連続盛土構造物（道路や鉄道等の盛土）を考慮して図化しています。また、浸水深は25mメッシュで計算した最大浸水位から、５mメッシュの地盤高を差し引いたものを最大浸水深として図化しています。

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。（承認番号　令元情使、第396号）
この図は、国土交通省国土地理院が管理する航空レーザー測量データを使用したものである。